

# ミニ団体戦の要項

2020.6.11  
団体戦事業部

## 最初にお読みください

1 雨・悪天候による試合の中止について

・試合中止の判断は、午前の部の対戦については09:00まで。午後の部の対戦については12:30頃までにコート責任者が行うのでその判断に従って下さい。

・悪天候等で実施できなかった試合は、中止となります。

・雨天時など開催が危ぶまれるときは、三鷹市テニス協会ホームページに掲載有無状況などを掲載します。

なお、掲載時刻は、試合開始の1時間前～30分前を目安としますが、前後する可能性もあります。

掲示板に「中止」の記載が無い場合は、コートにお集まりください。また、この掲示板はお知らせの為のものであり返信はできません。お問い合わせなどは一切出来ませんのでご了承ください。

## 開催要綱

■期 間： 2020年6月14日～7月26日の間の日曜日(予備日なし)

■会 場： 三鷹市大沢総合グラウンドテニスコート

■出場資格： 三鷹市テニス協会・選手登録簿の選手

■対戦形式： 男子5部構成、女子4部構成

男子1～4部と女子1～3部は、5チームで総当たり戦

男子5部と女子4部は、総当たり戦もしくは参加チーム数により決定。

\*各部チーム構成・対戦日程は別紙を参照下さい。

■試合方式： ダブルス、6ゲーム先取セミアド。

■使用球： ブリジストンXT-8

試合球は対戦両チームで相談し、均等に持参・準備して下さい。  
使用したボールは、提供チームが持ち帰ってください。

■審 判： 原則として、セルフジャッジ

■大会運営： 団体戦事業部 事業部長：すまあとステップ 島田竜祐

コート責任者：すまあとステップ、MITT、パワーテニス、ラトリエ

コート責任者予定表(別紙)

## 大会細則 B

### ■ 集合・受付

- (1) 最初は、女子・男子ともに、08:50集合、09:00開始とする。
- (2) 2番目以降の対戦は、必ず集合時刻までに試合のできる服装で集合すること。

### ■ 試合ルール

- (1) セルフジャッジのマナーを守ること。際どい判定は相手有利とすること。
- (2) 男子は4試合(ダブルス4)を行う。女子は2試合(ダブルス2)を行う。
- (3) 試合順序は 男子は、D4・D3・D2・D1。女子は、D2・D1
- (4) **試合前の練習は、男子は各団体が1コートずつ使い、女子は1面を半面ずつ使い、5分間とする。(厳守)**
- (5) 第1ゲーム終了後のコートチェンジは休憩無し。コートチェンジ時の休憩も、汗を拭い水分補給する程度とする。
- (6) メディカルタイムアウトはトレーナー等常駐しないため、1試合1回3分以内で相手チームやコート責任者に要求後、各自で時間内に手当て可。

## ■ 試合進行

- (1) 男女とも、既定の試合数を終えて、時間が余っている場合は、新たに試合を行うことが出来る。

## ■ 試合結果報告

試合終了後、どちらかのチーム(通常は勝利したチーム)が受付に用意した「結果表」に試合結果を記入する。

## ■ その他

- (1) コート責任者は、会話が必要となる場面では、フェイスシールドを装着して対応する。
- (2) 1コート(1面)に入る人数について、**8名以下**と制限する。
- (3) 本大会の結果は、来年度団体戦の昇格・降格には影響しない。  
(参加に当たっての条件)
- (4) 各チーム代表者が、大沢事務所に立ち寄り、名前・住所・連絡先を記載した後、消毒液の入った袋と他の選手を記載する用紙を手渡されます(これは各チーム代表者が保管する)。消毒液は、ベンチ、審判台の手摺等に使ってください、手には使用しないこと。終わったら事務所に袋は返却して下さい。
- (5) 挨拶は濃厚接触なしの状態をお願いします。
- (6) 試合待機者は、2m間隔をあげマスク着用。ただし、**熱中症には注意すること**。
- (7) 参加者が以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせてください。  
体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)  
同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合  
過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察機関を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- (8) こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施すること。(個人で用意する)  
※運営には、アルコールハンドジェルを用意します
- (9) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること(障がい者の誘導や解除を行う場合を除く)
- (10) イベント中に大きな会話、応援等は避けてください。
- (11) **上記コロナウイルス対策の他、熱中症には十分注意すること**。
- (12) 上記、参加する各団体の代表者が責任をもって、それぞれ注意を払い、努力すること。

以上